

当を置き、東埼玉テクノポリスの拡張に取り組んでいるが、市内企業「ナンシン」は来年11月に移転と聞く、影響は。

(答)市民生活部長 工業用地への進出需要があり早急な開発が必要だが、農林調整などが問題で19年度末の都市計画決定は不調。創業40年のナンシンには大きな土地の提供ができず残念。市税への影響は一概に言えない。

**多重債務者への対応と対策は**

(問)「貸金業法」が改正されて相談窓口の整備強化が求められている。対応と解決によるメリツト及び庁内連携は。

(答)市民生活部長 週2回生活相談員を配置、弁護士など専門家へつないでいる。市民生活の安定が最大のメリツト。今後生活保護や収納課等と連携して速やかな発見と対応に努めていく。相談員の研修を強化、正規職員の配置は考えていない。

**吉川新駅の設置は  
最小の費用で  
実現をめざす**

伊藤 正勝

(問) 武操跡地と新駅設置をめぐる住民説明会が9月9日に開かれた。新駅設置について「資金捻出の確かな回答がなく、これでは判断しようがない」と強い疑念の声が出ていた。大事な説明会に何故市長は出席しないのか。これでJ・R東日本と「覚書」を交わせるのか。

(答)市長 住民説明会に出向いた部長をはじめ職員は市長に代わるべきものであり、私が出席しなくても内容は伝わるものと考えている。設置費用については、運輸機構(跡地保有)の最高責任者の方々とも会い、現在進めている調査設計の費用の持ち分の関係(運輸機構9対吉川市1の割合)にみられるよう「出来る限り吉川市の負担がゼロに近いよう是非お願いしたい」と申し入れている。吉川市の財政状態についてはご理解いただいていると確信している。

(問) 私は「現在の市民からの負担は求めない」ぐらいの覚悟で臨むべきと考えている。この大きな「事業」が、市民が安心して心出来るようリーダーシップを発揮して取り組んでほしい。

(答)市長 情報の収集に努め、責任をもって「最小限の負担で最大の効果」が発揮できるように力を尽くしたい。

**都市計画税は21年度に導入**

(問) 都市計画税について市長は20年か21年度の導入を明言している。その必要性の説明と導入の時期、税率について考えを伺いたい。

(答)市長 当市の都市計画事業等の状況を踏まえると21年度が導入の節目になると考えている。導入するにあたっては、事前にその目的や必要性について理解が得られるように説明したい。税率は制限税率の「3%枠内」で検討している。

**募集**

募集対象 12月定例会号(2月1日発行)の表紙の写真  
 応募資格 市内在住・在勤・在学の方  
 撮影条件 市内で撮影した写真  
 応募締め切り 12月18日(火)  
 応募方法 直接議会事務局までお持ちいただくか議会広報委員長あてに郵送してください。  
 〒342-8501 吉川市吉川二丁目1番地1  
 ※報酬や賞品などはありません。  
 <お問い合わせ> 議会事務局 ☎982-9421

**市議会まめ知識**

— 委員会 —

**●議案の付託**

すべての議案、請願を本会議で審査することになると、時間もかかりますし、より深い質疑をするためには専門的な知識が必要になってきます。

そこで議長は、議会に上程された議案などを専門的知識を持った担当委員会にそれぞれ審査をゆだねます。これを議案の付託といいます。

**●常任委員会**

本会議が休会中に開催され、議長から付託された議案や請願について詳しく審査します。現在吉川市議会には4つの「常任委員会」が設置されており、市の事業部門を分担して審査しています。

**●委員長報告**

本会議で各常任委員会の委員長が、付託された議案や請願について、審査過程、可否の状況などを報告します。

委員長報告に対する質疑が終了後、討論、採決が行われます。その採決の結果が吉川市議会としての意思の決定、すなわち、議決になります。

**●議会運営委員会**

定例会開会前に開催されます。会期案を定めたり、議会の運営などについて協議します。

定例会や臨時会の会期は会期初日の議会運営委員長の報告を経て決定されます。

**●特別委員会**

特定の事項について詳しく審査する必要があるときは、議会の議決を経て「特別委員会」を設置することができます。

吉川市議会では武蔵野操車場跡地対策特別委員会が設置され、操車場跡地の土地利用計画などについて調査しています。

福祉生活  
常任委員会  
(定数6人)

総務  
常任委員会  
(定数8人)

建設水道  
常任委員会  
(定数6人)

文教  
常任委員会  
(定数6人)

**4つの常任委員会**